

広報



かわにし

昭和57年 7/10 No.287

948-01 中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎ 02576-8-3111)

発行 町長 根津正三 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

人口の動き
— 7月1日現在 —

男	4,944 (-3)
女	5,028 (+2)
計	9,972 (-1)
世帯数	2,355 (-1)

() 前月比較



今年も交通安全スリーマンスキャンペーンが行われています。
このキャンペーンは、七月、八月、九月の三か月間にわたり、県内全市町村が、関係団体の協力を得て実施するものです。
例年、この時期には、夏休みなどを利用してレジャーに出かける方が多く、交通量が急増します。また、暑さによる疲労からか、交通事故も多発しています。
初日の七月一日には、十日町市役所の駐車場へ、郡市内から二千人ほどの人が集まり、「飲酒運転追放・交通事故半減総決起集会」で交通安全を誓い合いました。市内パレードは、三万二千人余りが署名した交通安全旗を掲げ、県警のカラーガイズを先頭に整然と行われました。
川西町内では、各地区で交通安全協会が中心になり、いろいろな趣向の大会を開き、無事故を願っています。

7月の休日救急医

11日	池田	医	院 (本町西)
18日	山口	医	院 (袋町)
25日	中条	病	院 (中条)

8月上旬の予定

1日	富田	医	院 (神明町)
8日	大島	医	院 (川原町)

議会 報告

第四回町議会定例会が、先月二十四、二十五の二日間の会期で開かれました。
この議会では、条例の改正や一般会計補正予算の審議などのほか、町政に対する一般質問も行われています。
議案はいずれも原案どおり可決されています。
二十四日には、千手婦人学級の人たちが熱心に議会を傍聴していました。

庚塚運動場に 照明施設

承認されたもの

▽五十七年度一般会計補正予算
(第一号)

庚塚運動場照明施設工事を早急に実施する必要からの補正です。
六千七百六十九万七千円の追加の内訳は、照明施設の設計と工事費に四千六百万円、予備費に二千五百九十九万七千円の補正となっています。

可決されたもの

◎ 条例関係

▽国民健康保険条例の一部改正
保険料の賦課額の限度を一万円引き上げ二十七万円にしたことなどです。

庚塚運動場に照明が付きます。
完成期限は九月八日となっています。
工事には十日町市の大島電気が行いますが、請負金額は四千三百万円です。

照明塔は野球場に四基、テニスコートに二基建てられます。

▽歯科診療所の設置及び管理に関する条例の一部改正
十日町市にあった出張歯科診療所は六月いっばいで閉じました。
▽町職員の給与に関する条例の

請願

次の二件の請願が採択され、議決されています。

●新潟県地域包括最低賃金の早期改訂に関する請願

●請願事項 ①最低賃金制度が中小労働者の最低生計費を確保するための社会保障であり、最低労働

部改正
「不具廃疾者」を「重度障害者」に改めたなどです。
ほかに農業共済条例(蚕繭共済金)、屋外体育施設条例(照明施設使用料)、町職員の勤務時間に関する条例などの一部改正がありました。



千手婦人学級の人たちが傍聴

基準である以上、消費者物価や賃金水準の変動、社会的給付の改善などと連動して早期に改訂されるべきである。②新潟県地域包括最低賃金の改訂額は、月額八万円(月二千五百労働、一日七時間労働)にするよう努力願いたい……。

●五十七年度産米政府買入価格、食料・農業基本政策ならびに、米穀政策の確立に関する請願

●請願事項 ①五十七年度産米の政府買入価格等について——政府買入価格は現行より四・三七パーセント引き上げること(六十キログラム当たり一万八千二百五十一円)。自主流通米にかかわる各種奨励措置を充実強化すること……②食料・農業基本政策ならびに米穀政策の確立について……
※いずれも関係行政庁に意見書を提出しています。

◎ 予算関係

▽五十七年度一般会計補正予算

(第二号)

千四百五十万円を減額して、総額は二億七千九百九十九万七千円となりました。

歳出の主なものとしては、かしわ荘移転改築負担金の百四十万八千円と、予備費を一千二百三

このほか、町過疎地域振興計画(変更)の策定、第九次道路整備五か年計画の策定に関する決議などが原案どおり可決されました。

ねん きん こん な とき には こん な 年金 が 受け ら れ ます

国民年金制度は、老齢、ケガや病気、または死亡などによって経済生活が困難になった人を、国民の共同連帯によって助け合うことを目的としています。

加入者は、あらかじめ保険料を拠出して、万一の事故などが

起きたときに、生活の支えとして年金を受ける仕組みになっています。
国民年金には、次の七種類の給付があります。

◆老齢年金——二十五年以上(昭和五年四月一日以前に生ま

一般質問

地場産業の育成を

◆上村広治議員

働く場所の少ないことが過疎の大きな原因となっている。町では企業誘致に努力し、町民の働く場所も広がってきた。しかし、織物の不況による影響が大きく町にものかかっている。この際こそ地場産業の育成が必要である。

川西町でも、もっと養蚕業を奨励したらどうか。シルクコンビナート構想に加入できる最低の十ヘクタールを目標に、「米+養蚕」を入れていけるか伺いたい。

また、水田転作によるシロウリ、キュウリ、ナスなどが塩蔵加工され、漬物メーカーへ出荷されている。農協で取り扱った五十六年度の塩蔵野菜は千六百七トンにも及んでいる。この塩蔵野菜をさらに二次加工し、漬物などとして出荷できる設備を作ることができるか考えていただきたい。

◆根津町長

町行政のすべての施策を過疎対策に結びつけ、人口流出の防止に取り組んできた。誘致した工場へ勤めている人は男百十人、女二百十八人、計四百二十八人である。絹織物は厳しい現状にあり、それにつながる養蚕の振興もたいへんである。シルクコンビナートへ

の事業参加をしてくれる人がいるか調査したが、この構想に熱意を示してくれる人はなく、川西町としては計画に参加できなかった。漬物工場を作り、二次加工をして販売するには膨大な資金と販売網の確立が必要となる。むしろ、今までどおりに第一次加工のみの農協の経営方針が妥当と考える。

地域の中にある資源をフルに活用し、独自の産物を作る内的開発は重要であり、常にそういった発想を持ってほしい。

徴収金被害者保険が必要

◆戸田哲次議員

町には嘱託員の受け持ち区域ごとに納税組合があり、税金や各種掛け金を徴収している。

毎月多額の徴収金を数日間自宅に保管しなければならぬところもあり、その間に火災や盗難にあった場合は、個人的に責任を取らなければならぬ状態にある。

集金の人たちが安心して責任を遂行できるように、町当局は徴収金の保険制度を考えるべきである。

◆根津町長

徴収の方法はいろいろである。農協へ令書を送って預金口座から引き落とししているところや納税組合長、あるいは会計係、嘱託員などが集金をし、信組や役場に納めているところもある。

長い間の慣習により、集金者と

納入者がお互いに信用しあいなから一〇〇パーセントの徴収成績を上げてくださる。

民間保険会社に「現金動産総合保険制度」があるので、七月徴収金から加入し、安心して集金事務に携わっていただくようにしたい。

入札問題調査会の目的は

◆戸田専治議員

中学校改築工事入札談合疑惑について ①町長は六月一日に入札業者を呼び談合の有無を調べたか。

入札問題調査会について ①調査会の設置目的、設置期間、構成員、運営方法。②入札に当たり不正ありとした場合の措置。③予定価格が漏れたという事実が判明した場合の措置。

◆根津町長

この問題で町の名譽を傷つけたことに對し、おわびしたい。今後は疑惑が持たれることがないよう、その事実を調査し慎重に対処する。談合疑惑について ①一日には呼び出しはしていない。

調査会について ①目的、談合の有無の調査、価格漏れの調査、入札制度の見直し、期間、おわ

ね一か月（六月三日に設置）、構成員、収入役、教育長、総務課長、建設課長、産業課長、企画室長、運営方法、合議性。②指名停止、相当の期間指名取り消しなど。③地方公務員法によって厳正に処置。

れた人は、その人の生年月日に応じ、十年から二十四年に短縮されています。保険料を納めた人が六十五歳に達したとき。

◆通算老齢年金——他の制度の加入期間と国民年金の保険料を納めた期間を合わせて二十五年以上（老齢年金と同じ短縮制度があります）ある人が六十五歳に達したとき。

◆障害年金——一定の保険料を納めている人が障害者となったとき。

◆母子年金——一定の保険料を納めている妻が夫と死別し、十八歳未満の子を抱えているとき。

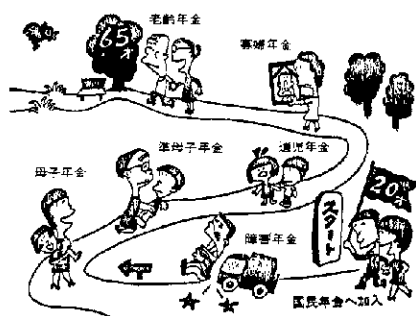
◆準母子年金——一定の保険料を納めている祖母や姉が、男の子、父などと死別したときに、十八歳未満の孫や弟妹を抱えているとき。

◆遺児年金——十八歳未満の子が一定の保険料を納めている父または母と死別し、遺児となったとき。

老齢福祉年金
児童扶養手当
特別児童扶養手当

受給と現況届

老齢福祉年金、児童扶養手当、それに特別児童扶養手当の支払いが八月十一日から始まります。今回の支払い時は、年一回の現況届のときでもあります。



◆寡婦年金——老齢年金を受ける資格期間を満たしている夫が、年金を受けることなく死亡した場合、妻が六十歳から六十五歳までの間支給。国民年金は、このように事故が発生したときなどにそれぞれ支給されることになっていますが、そのときに自動的に支給されるのではなく、年金を受ける権利のある人たちの請求に基づいて決定されます。詳しくは、役場年金係へ。

年金を受領したら、そのまま証書を係員に提出してください。証書の提出のない方は、次回から年金が受けられなくなりますのでご注意ください。

“明るい社会”は一人一人の思いやりから



＝町民会議＝

七月は「社会を明るくする運動」月間です。次代を担う少年たちを非行から守り、更生の手助けをすることは、家庭・学校・職場はもとより、地域住民一人一人が協力し、取り組まなければならないたいせつな問題です。今年の運動の重点目標は、「地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助」に置かれています。

「小さな親切」で心のふれあいを

七月四日、総合センターで行われた青少年育成町民会議総会は、活発な議論で終始しました。町民会議は、昨年の七月に心身ともに健やかな青少年を育成することを目的として設立されました。

現在、個人会員が千八百八十一人、団体会員が一団体となっています。五十七年度の事業として、小さな親切運動によって、住民の連帯感を深め、青少年育成を進めることを重点目標に掲げました。総会の後、十日町市教育委員長の小林由弘先生から、「私たちは子供にとって何をなすべきか」という講演をしていただきました。

「社明運動」にご協力を

太田 長栄さん(保護司)

七月一日から三十一日まで「社会を明るくする運動」が展開されています。

この運動は、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な催しで、今年で三十二回を数えます。

最近の犯罪の傾向は低年齢層化し、非行の発生状況も都市型がしだいに地方に押し寄せてきていま

す。次代を担う青少年の健全な育成を願うことはだれしも認めるところでありますが、このことと、前述の事態を考えますと、これはもう一団体で対処し得る状況をはるかに超えた問題で、住民一人一人がこうした運動に参加する心構えで、身近の犯罪や非行の芽を摘みとっていかねばなりません。

この運動の期間中に、皆さんのこのような理解を深めていただき協力していただくための募金を行います。一戸当たり百五十円程度をお願いいたします。この費用は県の保護観察協会に送られ、犯罪予防と非行防止、罪を犯した人たちの更生のために役立たせていただくとともに、地域の犯罪、非行の防止、明るい環境を築くための活動にも役立たせていただきます。皆さんのご協力をお願いいたします。

町史コーナー

編さんの動き

資料提供者 (敬称略)

高原田部落・高橋利一、清水儀七(下平新田)

主な提供資料(一)(内西暦)

- ・乍恐書付を以申上候御事一坪山、霜条、高原田三ヶ村柴山の出入り(一六七七)・建議
- ・中野村・千手町村の合併(二九〇二)・乍恐以書附奉願上候
- ・庄屋死亡につき後役の願(二八六九)・乍恐以書付奉願上候
- ・用水堤御普請の願(二七九〇)

以上総数四四一件(六月末日)

もっと

資料が欲しい

中仙田の南雲乙蔵さんが、近世後半の宗門人別帳や御用留と

一緒に、北越戊辰戦争の動きを記録した五十余点の文書をたいせつに保存していられた。

仙田村の庄屋宗右衛門と、枝十五か村の内組頭所、それに田戸の押木家、岩瀬、赤谷の登坂家、小白倉の田中家、室島の増田家など、村有志の間で取り交わされたこの文書は、征討軍の事故で揺れた村々の動きを再現する得難い資料である。

長岡、小千谷方面の攻撃に向かう征討軍の大部隊が、千手、上野、橋の村々を通過したのは周知の事実で、このとき、道筋の村々を中心に大きな混乱が起きた。それに引き替え、軍隊の進入を免れた仙田村では、平場の騒ぎどく吹く風で平和な毎日が続いた、と古老たちは語り伝えている。

うわべは確かにそのとおりであったが、この記録に目を通すと、「人足は千人余、馬は百匹も入用」などと記されて、谷中からかなりの人足を差し出した「大筒、雑具運搬の義はとても当村通行不仕」と、征討軍の進入を断つたりして村役たちの苦悩がわかる。

小脇の孫市という者が、汐海川上流で官軍の動きを見てきて村の衆に交事を知らせる。室島から中仙田の庄屋へ急使が飛び「高田勢、上方勢追々押来り、

悲しい記録
交通事故発生状況

6月末現在 十日町警察管内

町	件数	死者	傷者
十日町	56	24	0
川西町	57	43	1
津南町	56	6	0
中津川町	57	6	2
中津川町	56	6	0
中津川町	57	11	0
中津川町	56	7	1
中津川町	57	2	0
中津川町	56	43	1
中津川町	57	62	3
比叡町	44	200	59

六月末現在の十日町警察管内での交通事故による死者は二人です。このうちの二人は川西町で亡くなっています。悲しいことです。四月十四日には小根岸の町道で

悲しい記録

交通事故

今年

すでに死者2人



7月5日未明?の交通事故(国道252元町地内)

自転車に乗った十日町市の六十三歳の男性が転倒して死亡。六月十一日には新町新田の県道で家から飛び出した三歳の幼女が前方不注意の乗用車にはねられ死亡しました。

夏場は暑さのせいで気がゆるみがちです。運転者はもちろん、歩行者も交通ルールをしっかり守りましょう。

夏の交通事故防止

夏期になると、夏休み中の子供やお年寄りの戸外活動が活発化します。また自動二輪車、原動機付自転車などの利用も増えますし、海水浴などのレジャー、お盆の帰省による交通量の増加があります。これに、高温多湿による運転者の疲労や里帰りなどによる飲酒の機会の増大などの悪条件が重なります。交通事故を未然に防止するため七月二十一日から八月二十日までの間、夏の交通事故防止運動が行われます。

夏の交通事故防止運動

7月21日～8月20日

運動の重点

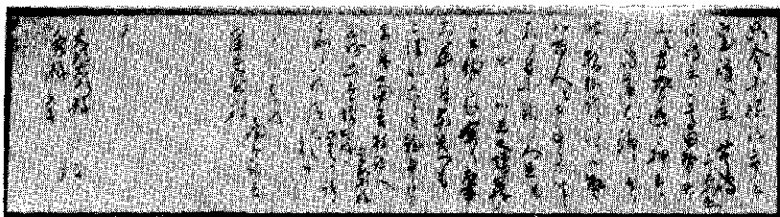
- ① 子供と老人の交通事故防止
- ② 自動二輪車・原動機付自転車の交通事故防止
- ③ 交通三悪など無謀運転の防止
- ④ 暴走族の追放
- ⑤ シートベルト・ヘルメット着用の推進

大島、蒲生、松代に泊り候、勢

八百人に御座候」と第一報が入る。一刻ほど経って、「官軍御勅使のほか御付添へ、加賀、尾張を始め諸侯方の数も更に相分り不申、惣軍勢は数万騎の様子、松の山通りも老方より二万やらずも相分り不申候」と注進があり、さらに、「余りの大軍に付仙田村へも分連来成も難計候」となつて急を告げる。

この情報、御注進のとおり大ぜいの村の衆に知らされていたとすれば、仙田郷十五か村は恐怖におのいて収拾のつかないパニック状態におちいったことである。しかし、混乱を恐れた庄屋様らの分別で流言飛語が押さえられた結果になり、「平場の村々は大騒ぎしたのに仙田村は平穏だった」という語り伝えを残してくれたことになる。小前衆の知らないところで、村の平和と民心の安定に奔走した、上層農民たちの慎重な行動を称賛したい。

三年前に、古老の言い伝えを



官軍の動きを知らせる急廻文の一枚

まとめてお届けした『会津戦争と川西町』は、わずかのうちに一千部を売りつくして絶版となった。あの時点では正確を期した発刊であったが、いま、南雲家文書を始め、千手会所や星名家の記録帳など、町史編さんのために寄せられた資料から関係のある部分を拾いあげてみると、もっと載せたかった事実や、必ずしも正確とはいえないかった記述があったりして、資料の収集に完ぺきでなかったことが悔まれる。

こと「川西町史」に限って、こうした不手ぎわが絶対にあってはいけないことを痛切に感じている。いよいよ本格的な調査、執筆の段階に入つて、専門委員や特別執筆の方々も編さんに専心していただける。せっかくできる町史が、発刊後に悔いや漏れ落ちのないように、このさい、まだ眠っている資料や古文書を一点、一枚でもよけいに見せていただきたいものである。

こうほう ひば

今年は空梅雨のようです。梅雨入りしたのが6月14日、それから7月5日現在までに雨が降った日はわずか5日(8mm程度)でした。水不足のニュースがあちこちから伝えられていますが、川西町は上水道を拡張し飲み水は余裕があります。それに農業用水についても川西ダムが賄ってくれています。暑くなるに従い、食中毒の心配が増してきます。十分ご注意ください。

川崎正子 さんに 銀色有功章

献血なんと32回



町長から手渡されました

川崎正子さん(学校町)に、日本赤十字社から銀色有功章が贈られました。

これは、日赤の事業をよく理解され、献血に積極的に協力された功労によるものです。

川崎さんのお話

「自分の健康状態を調べてもらうために献血していたのが回を重ねただけです。今までに三十二回やりましたが、一回もだめだったことがなく、健康であることを喜んでいます。これからも続けていきます」。



喜寿の祝い

今年は明治
39年生まれ

七十七歳を迎えたお年寄りたちをお祝いの「喜寿の祝い」が、先月二十日に月見荘で行われました。

今年は、明治二十九年生まれの六十二人(男二十八人、女三十四人)の方が該当しましたが、そのうちの五十人が会に出席しました。

町長からは、「今度は米寿の祝いを健康に注意して、みんなそろって迎えてほしいものです」と祝福されました。

花笠音頭や佐渡おけさの踊りも出て、みんなが「喜寿」にご満悦の様子でした。

町政ポストから

住みよい町の エチケット

- ① バス待ちには心して
- キャンディ包み紙の投げ捨て
- たばこの吸いごらの投げ捨て
- 酔っぱらいの放尿
- ② ゴミ処理のしかた
- ビニール製品は庭先で焼却しないでゴミステーションへ
- ③ 家庭菜園の施肥
- 人ぶん、尿の施肥は近所迷惑も考えて
- ④ 横断歩道、バス停近くの停車
- 左右の見通しがきかずたいへん危険
- ⑤ 張り紙は依頼者が責任を持って
- 風や雨で乱れないように
- 期限がきたら取り払いをしっかりと
- 自分一人の便よりも、大ぜいの人の迷惑を考え、住みよい町のため協力しましょう。

住みよい町を願う一町民

フレッシュバレエボール 婦人大会

次により第一回フレッシュバレエボール婦人大会を行います。

◆日時 七月十八日(日)

午前九時から午後三時まで

◆会場 総合体育館と川西中学校

◆参加資格 川西町民既婚婦人に限る

◆競技方法 ブロック別トーナメント方式

◆申込先 申込用紙により教育委員会社会教育課へ

◆申込締切 七月十三日(火)

※詳細は、社会教育課(☎八二一六七 有線五五八六)へお問い合わせください。

所得税の

予定納税をお忘れなく

七月は所得税の予定納税第一期分の納税をする月です。

所得税は、通常七月と十一月に予定納税をし、翌年二月十六日から三月十五日までの確定申告で一年間の税額を精算することになっています。

なお、予定納税基準額が十万円より少ない人は、予定納税をする必要はありません。

予定納税第一期分の納税額は、該当の方には、六月に税務署から通知書をお渡ししてあります。七月三十一日までに納めてください。また、業況不振や休業などで、今年の年税額が予定納税基準額より少なくなると見込まれるときは、予定納税額の減額申請をすること

ができます。

減額を申請しようとする人は、七月十五日までに「予定納税額の減額承認申請書」を税務署へ提出してください。

雇用保険の加入は

お済みですか

労働者を一人以上雇用されている事業主（農林水産業の一部を除く）は雇用保険への加入が義務づけられています。

未加入の場合には不利益を受けることがありますので、早急に入の手続きをしてください。手続きは最寄りの商工会で行え

ます。（十日町公共職業安定所）

大麻・けし

発見したら保健所へ

七月一日から八月三十一日まで、不正大麻、けし撲滅運動を行っています。

不正栽培や自生している大麻、けしを発見しましたら十日町保健所（☎〇二五七五—七—二四〇〇）へ連絡してください。

強化米による健康法

可店
事販
知販



最近、厚生省は多発性神経炎（脚気）の原因がインスタント食品、白米、全糖飲料などの偏向による

ビタミンB1不足と指摘しています。お米は栄養的にもすぐれた食品です。そのうえ日本で自給できる唯一の穀物です。このすぐれたお米をより有効に利用するには、精米で失われたビタミンB1がどうしても必要です。

強化米は一グラムの中にビタミンB1・五ミリグラムを強化し、一日のビタミンB1必要量が摂取できるようなっています。お米一キログラムに対し五グラムの割合で混入され、お値段もわずか一日一円少々で経済的です。強化米は米穀登録販売店で求められます。



県消費生活センターの

テレホンサービス

☎ 0252-67-7000

月 日	テ ー マ
7 / 13~15	消費生活相談事例
16~19	石油製品の価格動向
20~22	消費生活相談事例
23~26	金取引の悪質業者に注意
27~29	おもちゃの危害状況から
30~8 / 2	惣菜の試買テスト結果から
8 / 3~5	洗濯糊の上手な使い方
6~9	花火と安全
10~12	消費生活相談事例

情報は正午に切り替えます。

お年玉賞品

引き換えは
十九日まで

お年玉つき年賀はがきの賞品引き換えは、七月十九日までです。まだ引き換えをされていない方は、お早めにお近くの郵便局の窓口に申し出てください。

暑中見舞いは

絵入りはがきで

今年も暑中見舞い用絵入りはがきを郵便局で発売しています。ご家族の近況や夏祭りなどの話題を添えた夏だよりにご利用ください。

「サマージャンボ宝くじ」発売

7月15日からスポーツカー付きの「サマージャンボ宝くじ」（市町村振興宝くじ）の予約受け付けが始まります。

3,000万円がなんと130本、前後賞合わせて4,000万円が

収益金は豊かな、住みよい、私たちの街づくりに役立っています。

詳細は、7月15日【木】の新聞紙上に発表されます。

津南テレビ局の チャンネル変更

—NHK—

NHK津南テレビ放送局の電波が、7月下旬からUHF電波に変わります。

美しい映像でテレビが楽しめます。

- 津南総合テレビ 59チャンネル
- 津南教育テレビ 61チャンネル

詳しいことは、NHK新潟放送局（0252-47-3111）へ。

お知らせ

克雪センターで 人権相談

次の日程で人権相談を行います。
人権問題でお困りの方は、気軽に
お出かけください。

とき 七月二十七日(火)
午前十時から午後二時まで
ところ 克雪センター(仙田)
相談担当者 人権擁護委員・法務
局人権擁護係員

人権問題のいろいろ

- *子供や老人が虐待されていると
き
- *変なうわさをたてられて名誉や
信用を失ったとき
- *ひどい騒音、震動、悪臭、ばい
煙などに悩まされているとき
- *家庭問題、金銭貸借、損害賠償、
その他

町の人権擁護委員

▽須藤茂一さん(仁田)

▽高橋友義さん(伊友)

妊産婦の方の

牛乳が特別価格で

国と県の牛乳協会主催により、
妊娠中、または一歳未満のお子さ
んを持つお母さんが配達を受けて
いる牛乳は、一日一本(二百cc)
に限り、通常価格の二十円引きと
なります。

この制度は、お母さんの健康と
赤ちゃんの健やかな成長を願って
始められたものです。

実施期間は、昭和五十八年三月
三十一日までとなっております。利用
できる期間は妊婦、産婦それぞれ
二か月を限度といたします。

希望される方は、配達を受けて
いる牛乳屋さん、母子健康手帳
を持参のうえ申し込んでください。
詳しいことは、役場健康管理室
へおたずねください。

母子センター案内

7月14日	妊婦相談	午後1時～
19日	3歳児検診	午後1時～
	(54年6月～8月生)	
21日	乳児検診	午後1時～
	(57年3月57年1月56年6月生)	
24日	安産教室	午後1時～
8月4日	総合妊婦検診	午後1時～
9日	1歳半検診	午後1時～
	(56年1月～3月生)	
11日	乳児検診	午後1時～
	(57年4月57年2月56年7月)	

保健婦の地区担当

上野、橋地区……和田保健婦
仙田地区……高橋保健婦
千手地区……喜多保健婦
地区担当保健婦は、家庭訪問を
主としてしますが、健康相談の窓口
としてもご利用ください。

『あそびのあれこれ』 差し上げます

「あそびのあれこれ」は、地域
づくり社会教育活動実行委員の方
が、自分の子供のころの遊びを
思い起こしまとめたもので、公民
館から発行されました。

希望の方には、無料でお分けし
ます。教育委員会の中村へお申し
出ください。(☎八二二六七
有線五五八六)

あそびのあれこれ
あそびのあれこれ

わしの 自慢

十二支がそろいました 版画の年賀状

下平新田

上村 勇さん

昨年の秋に総合センターで開
かれたアンデパンダン展に、十
二支の版画の年賀状がそろった
というので、上村さんが出品
したのを月に留めていたので、
時期はずれようだったが、仕
事におじゃました。

上村さんは足が悪いので、車
いすが必要である。それという
のは、十一年ほど前に交通事故
で第二腰椎を痛めたためである。
「退院が近づくにつれ、いま
ではたんぼ一筋でいられたが、
新しい生き方を決めなければな
らず、いろいろ模索しました」
病院では、整形の先生や仲間
たちに進められて、ししゅうや
ハンドバック作りをしていたと
のこと。

「幸い手先は器用だったので、
人にもいろいろ頼まりました」
こんなことが自信となり、今
やっている訪問着の手描きへの

「版画のほか文化ししゅうも趣味
です」トラも上村さんの作

道が開けたという。

奥さんから十二支の版画を出
していただいた。

毎年一つずつしか作れないの
で、十二年分の結晶である。

「初めのころはゴム版画でし
たが、今では紙版画(型紙を使
う)にしました。十二月になる
と内職をほっぽり出してしま
います。五、六枚彫って、それ
を重ねての色刷りはいへんです
が、今年はどうな年賀状がくる
かと心待ちにしてくださいる人も
いますので、やめられませんか」
上村さんの頭の中には、そろ
そろ「イノシシ」が動き出して
いるのでは――。



停電のお知らせ

・8月10日(火) /
午前8時から正
午まで、下原・
四十歩。

民俗資料

●中条慎吾さん(岩瀬) から、掛
け軸二幅
●蔵品 茂さん(霧条) から、織
糸の束、糸巻きわく、かんざし

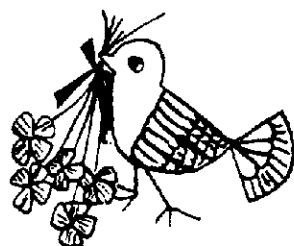
※木島町にお住いの方から匿名で
一万円

※数藤忠夫さん(沖立) から二万
円

●社会福祉協議会へ
※石沢澄代さん(田中町) から二
万円

●福祉のためにと
※島田賢次さん(県教育映画配給
社代表)から映画「典子は、今」
の収益金の一部として二万円
※木村隆一さん(仁田) から五万
円

善意



青年大会郡予選

青年大会郡予選会が、
川西町の各地で先月13
日に開かれました。
その中の一部を写真
で紹介します。

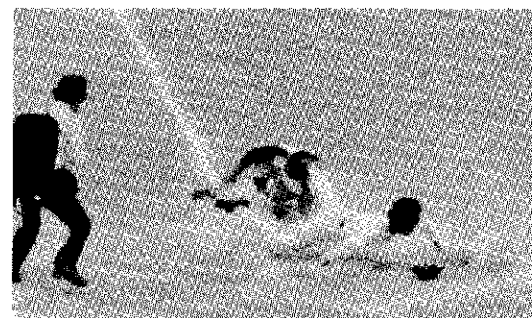
町内
さんぽ



剣道は体育館で熱戦を展開

郡予選会で勝ち抜いたバドミントン、七
月四日に見附市で行われた中越ブロック予選

川西チーム県大会へは
剣道と卓球が出場！



庚塚運動場の野球



川西中学校での卓球

青年大会郡予選会の結果 (団体戦のみ)

種目	順位1位	2位	3位
野球	中里	津南	川西
バスケットボール	中里	川西	津南
バレーボール 男子	津南	川西	中里
バレーボール 女子	津南	川西	
バドミントン	川西	津南	
卓球	川西	津南	
剣道	川西	津南	

会に出場しました。一回戦では刈羽郡を破つ
たものの、二回戦に南魚沼郡に①②で惜敗
しています。
剣道と卓球は、八月二十一日、二十二日に
佐渡で行われる県大会に出場します。



第一ゲート「さて、くぐるかな？」

熱い一日でしたが、長い間鍛えた体には、
そんなことは苦にならないようでした。
決勝トーナメントへ進出したチームは、山
野根、三箇B、木落B、野口Bでした。この
中から木落Bと山野根が決勝で対戦し、木落
Bチームが優勝しました。

参加者は十八チームの百二十四人でした。
ゲートボールは、第一ゲートを通過するの
がたいへん難しく、ゲームが終了するまで挑
戦していた人もありました。
この日のために、特訓を重ねたところもあ
ったようです。

の会
お年寄り大
ゲートボール大会
優勝は
木落Bチーム

くまのけいこ

小学生の食事

小学生の時期は、ぐんぐん伸びる幼児期に比べて発育がゆるやかに、一定のスピードで進みます。幼児期にはぐんぐん基礎によって個人差も現れてきます。偏食とか栄養のかたよった食事をしてるとその差もますます大きくなり、発育に悪影響を及ぼします。きらいな食品があったら、その調理方法をくふうして食べさせてください。

高学年への入り口にさしかかっている児童は、次の時期への大きな成長を遂げる準備期間でもあるので、量、質とも充実したバランスのよい食生活がたいせつです。

身長が発達、筋肉の発達などいかに鍛練を行っても、タンパク質が不足してはどのような野菜が豊富にとれる時期でもありません。食卓には野菜をいさらは出し、みんなで食べましょう。

た、今の児童はすぐ骨折しやすい傾向があります。カルシウムを多く含んだ牛乳、乳製品、それに骨ごと食べられる魚類も毎日欠かさずあげてください。しかし必要以上にカロリーをとると肥満に通じるので注意が必要です。

緑の野菜を食べていますか。これからは自家菜園でもいろいろな野菜が豊富にとれる時期でもあります。食卓には野菜をいさらは出し、みんなで食べましょう。

学校給食で身につけた正しい食事のマナーを家庭でも守り、食卓を楽しいこの場にしましょう。



戸籍の窓から

昇天——ごめい福を祈る

戸田 正子 新町新田 三
大久保定子 野口 五〇
数藤 忠司 沖立 七四
増田 理平 室島 七九
木村 キミ 仁田 八四

たかさこ——ご円満に

◎新郎 齋藤 耕一 上野
◎新婦 大島みち子十日町市から
◎新郎 樋口 弘之 中仙田
◎新婦 山古 紀子 川口町から
◎新郎 山田 正人 仁田
◎新婦 藤巻千加子 塩 辛から

◎新郎 上村 恒彦 上野
◎新婦 高野 省子 栄町から
◎新郎 片桐 正夫 木落
◎新婦 樋口美枝子十日町市から
◎新郎 上村 清 上野
◎新婦 上村ひさ子 上野から

うぶ声——おすこやかに

押木 拓巳 登 長男 元町
田畑 結香 弘 二女 元町
上村 純子 恵一 二女 上野
高橋 愛 勇二 長女 原田
小林美奈子 和治 長女 中仙田
柄澤香寿美 和秋 長女 高原田
大久保 淳 茂夫 長男 野口
星野 亜衣 秋夫 長女 根深
木村 梨恵 達男 二女 仁田
北村 弘行 吉司 二男 四郎兼



かわにし
俳壇

太田白南風選

霜条 星名 星光

◎寺の庭石も夏木も新しき

鐘一打続いて一打堂涼し
濃紫陽花離る、蝶の白きかな
百姓の清水に生きる山田あり

岩瀬 小川 益栄

裾うれて童等の日々多忙なり

朝顔の大輪のみを数え居る
戸を繰りて妻と一人の心太

二三羽は離もいるらし軒雀

野口 寅夫

亡き母の袷短かし衣更

緑濃し涼しき夏の飛驒の里

子は単衣父は袷の衣更え

保母の髪短かくつめし衣更え

しきたりを守り今年も軒草蒲

紫陽花の色付き初めし梅雨の入り

桃もいで叔母を訪ねし梅雨休み

赤谷 登坂 醉月

雨上がり崩る、牡丹わびしき

車窓より燃ゆる緋牡丹と見て過ぎし

農薬の白煙遠き青田かな

6月の交通事故発生件数

		累計
件数	1 (3)	6 (6)
傷死者	0 (6)	5 (10)
死傷者	1 (0)	2 (0)
酒酔い	0 (0)	1 (2)
酒気おび	1 (4)	5 (11)

() 内は前年比較

心配ごと相談

- 7月14日……橋出張所
 - 7月21日……克雪センター
 - 7月28日……総合センター
 - 8月4日……上野連絡所
 - 8月11日……橋出張所
- ※相談時間は、いずれも午後一時からです。

大青田雲の戻りの移りゆく
青藤吊して古き家住い
笹の葉に落つる清水を受けにけり

赤谷 小川 秀水

田も畑も植付終えし衣更

農薬の白煙流る青田原

白牡丹気品優雅に咲きにけり

赤谷 高橋 一代

還暦の記念に植えし牡丹咲く

小さき庭気品ただよう白牡丹

赤谷 登坂 紅葉

百株に余る牡丹の騒乱と

白牡丹まわりの闇の暮れ切れず